

令和6年度栗原市農業再生協議会水田収益力強化ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

栗原市は宮城県の北西部に位置し、栗駒山を主峰とする奥羽山脈が市の西部を縦走し、支脈が南東方向に丘陵地帯が形成され、その間を迫川、二迫川、三迫川、小山田川が流れ、清らかで豊かな水が肥沃な水田を潤しており、恵まれた立地条件を活かし、水稻や大豆を主体に施設園芸や畜産経営が営まれています。

栗原市における農業の現状は、令和2年の農業経営体数は4,449経営体で農業従事者の高齢化に伴う離農などにより5年前の81%にまで減少し、農業労働力の確保及び担い手の育成・確保が課題となっています。

また、農業算出額は、令和4年度は213億円で、前年度と比較し横ばいで推移しているものの令和元年度より24億円減少し、主食用米をめぐる状況としては、令和5年10月の相対取引価格は、前年同月比109パーセントとなり、米価は新型コロナウイルス感染症の感染拡大以前の水準に回復しつつあるもの、国内需要の減少及び生産資材の高止まりなどにより、稲作経営は依然として先行きが不透明な状況の中、経営の安定化を図るためには、引き続き主食用米の需要に応じた適正生産に取り組む必要があります。

令和6年度においても、大豆及び飼料作物の土地利用型作物への転換を推進するほか、水稻形態のまま取り組める備蓄用米、加工用米、飼料用米、WC S用稲及び新市場開拓用米の推進のほか、米と畜産に偏重な農業生産構造となっているため、複合経営や野菜などの作物転換の推進なども必要となっています。

2 高収益作物の導入や転作作物等の付加価値の向上等による収益力強化に向けた産地としての取組方針・目標

栗原市は、米と畜産に偏重の農業生産構造となっているため、転作作物についても大豆や飼料作物の土地利用型作物のほか、水稻形態のまま取り組める備蓄用米、加工用米、飼料用米、WC S用稲及び新市場開拓用米が中心となっています。

栗原市は、良質な堆肥が豊富であることから、耕畜連携により、環境に優しい農業生産への取組みを推進するとともに、需要に応じた主食用米の生産を行いながら、大豆や飼料作物の団地化の取組みを推進し、生産コストの低減を図ります。

また、農地整備事業を契機に、高収益作物の導入に向けた検討を進めている地区があることから、県及びJAなどと連携し、品目の選定及び栽培技術の指導にあたり、農地整備事業実施地区を中心に、たまねぎ及び食用ばれいしょなど、機械体系による生産が可能で収益性のある作物の作付及び団地化を推進します。

3 畑地化を含めた水田の有効利用に向けた産地としての取組方針・目標

栗原市は、基盤整備を実施した農地のほか、中山間地を中心に開田などといった未整備となっている農地も多くあり、農業従事者の高齢化の進行もあって不作付地の増加が課題となっています。また、5年に1度の水張りが行えない農地は交付対象水田から除外されることから、水張りが困難な農地においては、収益力の低下による耕作放棄地の増大が懸念されます。

今後、当該農地については、畑地化促進事業などの事業を活用し、畑地化を推進するとともに、露地や施設の野菜栽培については、地域振興作物の産地形成を進めます。

また、ブロックローテーション体系に構築に向けては、当地域は開田、中山間地から平地まで圃場条件が異なることから、農業者の意向も踏まえながら取組み可能な地域において検討を行っていきます。

4 作物ごとの取組方針等

(1) 主食用米

生産の目安を掲示し、需要に応じた生産に取り組むとともに、マーケットニーズのある品種への作付誘導を図ります。また、栗原産米の安定生産の取組みとして、耕畜連携による良質堆肥を活用した土づくり及び肥培管理の徹底により、収量の安定確保及び品質・食味の向上を図ります。

さらに、アグリテックなど低コスト・省力化技術の普及、及び農地の集積・集約化などによる低コスト生産の取組みのほか、環境への負荷を軽減した特別栽培米の作付拡大や、特色のある取組みとして有機栽培を推進します。

(2) 備蓄米

安定的に一定規模の作付けが確保できることから、過去実績により獲得した県別優先枠と一般枠を有効に活用し、安定的な生産に取り組めます。

(3) 非主食用米

ア 飼料用米

配合飼料価格が高騰する中、安定調達が見込める自給飼料として需要が高まっています。令和6年産から一般品種（主食用品種）に対する支援水準が段階的に引き下げとなることから、所得向上を図るため、専用品種（東北211号、ふくひびき等）の作付を推進します。

イ 米粉用米

需要動向を的確に把握しながら、需要に応じた適正水準の作付けを推進します。また、実需との安定的な取引を継続していくため、低コスト生産の取組みを推進します。

ウ 新市場開拓用米

実需との連携により、新市場開拓用米の取組みが年々拡大しており、米の輸出を行う産地づくりに向け、輸出用米の更なる生産拡大を推進します。

エ WCS用稲

飼料価格の高騰から、耕畜連携による持続的な取組みを行うことで自給率向上が期待されることから、需要に応じた適正水準の作付けを推進します。また、畜産農家など実需と結びついた産地づくりに向け、供給先を確保した作付拡大の取組みを支援します。

オ 加工用米

実需と結びつきのある加工用米の必要量を確保するため、低コスト生産を推進するとともに、産地交付金を活用した支援を継続します。

(4) 麦、大豆、飼料作物

ア 麦

栗原管内で初めて新たに取組計画のある農業者がいるため、産地交付金及び水田麦・大豆産地生産性向上事業を積極的に活用し、排水対策や病虫害防除、適期収穫等の

徹底による高品質化を図るとともに、生産体制の強化に向けて補助事業等を活用した機械導入により、省力化や団地化による生産性・収益性の高い産地形成を推進する。

イ 大豆

需要に応じた品種への作付誘導と、団地化による生産性向上を図るとともに、高品質、高収量生産を推進します。また、畑地への作付についても、水田との団地や連坦化を図りながら推進します。

ウ 飼料作物

飼料価格の高騰から、耕畜連携により持続的な取り組み拡大を行うことで飼料自給率の向上が期待されることから、団地化を推進し、生産性の向上によるコスト低減を図るとともに、効率的な適期の作業により良質な粗飼料の確保を図ります。

(5) そば

産地交付金を活用して明渠・暗渠などの排水対策の取り組みを推進することにより、収量・品質の向上を図ります。

(6) 地力増進作物

主食用米の需要が減少傾向にある中、主食用米に代わる収益力のある作物を生産するためには有機物の還元による土づくりが必要であることから、取り組みを推進する。

(7) 高収益作物

園芸作物を経営の柱としている大規模経営体や集落営農組織の収益確保のため、産地交付金を活用して地域重点振興作物及び地域振興作物の作付及び団地化を推進し、生産性の向上と品質の確保を図ります。

また、農産加工や契約栽培・契約販売など販路拡大による所得確保の取り組みを推進します。

○地域重点振興作物（9品目）

- | | | | |
|----------|----------|-----------|--------|
| ・かぼちゃ | ・きゅうり | ・スナップエンドウ | |
| ・ほうれんそう | ・未成熟そらまめ | ・キャベツ | ・ズッキーニ |
| ・食用ばれいしょ | ・たまねぎ | | |

○地域振興作物（18品目）

- | | | | |
|-------|----------|---------|--------|
| ・ねぎ | ・スイートコーン | ・らっきょう | ・いちご |
| ・トマト | ・れんこん | ・きく類 | ・山菜 ※ |
| ・ピーマン | ・食用かんしょ | ・ししとう | ・じねんじょ |
| ・なばな類 | ・アスパラガス | ・ブルーベリー | ・えだまめ |
| ・芝草 | ・モロヘイヤ | | |

※山菜は、しいたけ、ひらたけ、まいたけ、むきたけ、わらび、たらの芽、ぜんまい、ウド、行者にんにく

5 作物ごとの作付予定面積等

(単位:ha)

作物等	前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和8年度の 作付目標面積等	
		うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
主食用米	8,534.03	0.00	7,918.00	0.00	7,888.00	0.00
備蓄米	552.49	0.00	552.00	0.00	600.00	0.00
飼料用米	525.98	0.00	562.00	0.00	600.00	0.00
米粉用米	4.94	0.00	5.00	0.00	10.00	0.00
新市場開拓用米	71.39	0.00	191.00	0.00	150.00	0.00
WCS用稲	852.97	0.00	978.00	0.00	800.00	0.00
加工用米	27.64	0.00	50.00	0.00	40.00	0.00
麦	0.00	0.00	5.00	0.00	20.00	0.00
大豆	844.90	0.00	1,000.00	0.00	1,000.00	0.00
飼料作物	1,356.74	24.50	1,482.00	25.00	1,500.00	35.00
・子実用とうもろこし	4.85	0.00	5.05	0.00	6.00	0.00
そば	31.33	0.00	31.60	0.00	33.00	0.00
なたね	0.43	0.00	0.45	0.00	0.50	0.00
地力増進作物	0.00	0.00	1.00	0.00	2.00	0.00
高収益作物 (①+②+③+④)	370.34	0.00	379.92	0.00	414.56	0.00
野菜(計)①	289.16	0.00	298.18	0.00	329.57	0.00
かぼちゃ	48.51	0.00	50.00	0.00	55.00	0.00
きゅうり	17.43	0.00	17.00	0.00	19.50	0.00
スナップエンドウ	0.32	0.00	0.50	0.00	1.50	0.00
ほうれんそう	2.39	0.00	2.50	0.00	4.00	0.00
未成熟そらめめ	5.40	0.00	5.50	0.00	6.50	0.00
キャベツ	2.49	0.00	2.50	0.00	3.00	0.00
ズッキーニ	10.60	0.00	10.70	0.00	12.00	0.00
ねぎ	26.32	0.00	28.00	0.00	30.00	0.00
スイートコーン	7.40	0.00	7.50	0.00	9.00	0.00
らっきょう	1.13	0.00	1.10	0.00	1.30	0.00
いちご	6.48	0.00	6.40	0.00	7.00	0.00
トマト	13.97	0.00	14.50	0.00	15.00	0.00
れんこん	10.71	0.00	10.70	0.00	12.00	0.00
山菜	5.12	0.00	5.50	0.00	6.00	0.00
ピーマン	1.10	0.00	1.20	0.00	1.50	0.00
ししとう	0.66	0.00	0.66	0.00	1.00	0.00
じねんじょ	0.39	0.00	0.40	0.00	0.50	0.00
なばな類	0.67	0.00	0.70	0.00	1.00	0.00
アスパラガス	1.14	0.00	1.15	0.00	1.20	0.00
えだまめ	6.27	0.00	6.50	0.00	8.00	0.00
モロヘイヤ	0.39	0.00	0.40	0.00	0.50	0.00
なす	11.49	0.00	11.50	0.00	12.00	0.00
すいか	1.15	0.00	1.15	0.00	1.20	0.00
メロン	0.26	0.00	0.26	0.00	0.30	0.00
はくさい	0.87	0.00	0.87	0.00	0.80	0.00
たまねぎ	6.34	0.00	8.00	0.00	15.00	0.00
レタス	0.15	0.00	0.15	0.00	0.15	0.00
だいこん	2.02	0.00	2.00	0.00	2.50	0.00

作物等		前年度作付面積等		当年度の 作付予定面積等		令和8年度の 作付目標面積等	
			うち 二毛作		うち 二毛作		うち 二毛作
	にんじん	0.12	0.00	0.12	0.00	0.15	0.00
	さといも	1.54	0.00	1.50	0.00	1.50	0.00
	青さやいんげん	0.28	0.00	0.25	0.00	0.40	0.00
	食用ばれいしょ	32.12	0.00	34.00	0.00	35.00	0.00
	食用かんしょ	1.55	0.00	1.50	0.00	1.50	0.00
	しろうり	0.00	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00
	オクラ	0.00	0.00	0.02	0.00	0.02	0.00
	ブロッコリー	0.82	0.00	0.80	0.00	0.90	0.00
	しゅんぎく	0.10	0.00	0.10	0.00	0.10	0.00
	パセリ	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00
	しそ	0.46	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00
	にんにく	1.12	0.00	1.10	0.00	1.10	0.00
	にら	0.31	0.00	0.40	0.00	0.50	0.00
	みょうが	0.46	0.00	0.50	0.00	0.50	0.00
	かぶ	0.03	0.00	0.03	0.00	0.03	0.00
	ごぼう	0.20	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00
	カリフラワー	0.14	0.00	0.14	0.00	0.14	0.00
	クレソン	0.03	0.00	0.03	0.00	0.03	0.00
	せり	0.17	0.00	0.17	0.00	0.17	0.00
	くわい	0.01	0.00	0.01	0.00	0.01	0.00
	ゆうがお	0.00	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00
	その他湛水性野菜	0.15	0.00	0.15	0.00	0.10	0.00
	ふき	1.13	0.00	1.15	0.00	1.20	0.00
	わさび	0.04	0.00	0.04	0.00	0.04	0.00
	その他野菜	57.20	0.00	58.00	0.00	58.00	0.00
	花き・花木（計）②	14.69	0.00	15.03	0.00	15.40	0.00
	きく	3.12	0.00	3.20	0.00	3.20	0.00
	トルコギキョウ	0.33	0.00	0.33	0.00	0.50	0.00
	その他花き	2.66	0.00	2.80	0.00	3.00	0.00
	花木	8.58	0.00	8.50	0.00	8.50	0.00
	ハス	0.00	0.00	0.20	0.00	0.20	0.00
	果樹（計）③	37.60	0.00	37.62	0.00	40.00	0.00
	ブルーベリー	4.78	0.00	4.80	0.00	5.00	0.00
	その他果樹	32.82	0.00	32.82	0.00	35.00	0.00
	その他の高収益作物（計）④	28.89	0.00	29.09	0.00	29.59	0.00
	芝草	22.10	0.00	22.20	0.00	22.20	0.00
	加工用青刈り稲	0.55	0.00	0.55	0.00	0.55	0.00
	えごま	0.46	0.00	0.50	0.00	1.00	0.00
	小豆	1.65	0.00	1.70	0.00	1.70	0.00
	種苗類	3.99	0.00	4.00	0.00	4.00	0.00
	こんにゃく	0.14	0.00	0.14	0.00	0.14	0.00
その他		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	・その他作物	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
畑地化		0.00	0.00	24.04	0.00	5.00	0.00

6 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	前年度（実績）	目標値
1	大豆（基幹作）	大豆団地加算 （団地面積が4ha以上）	取組面積 10a当たり労働時間	(5年度) 640.37ha (5年度) 7.31h/10a	(8年度) 770.00ha (8年度) 6.4h/10a
2	麦（基幹作）	麦団地加算 （団地面積が4ha以上）	取組面積 10a当たり収量	(5年度) 0ha (5年度) 0kg/10a	(8年度) 20.00ha (8年度) 320kg/10a
3	飼料作物（基幹作）	飼料作物団地加算① （団地面積が4ha以上）	取組面積 10a当たり労働時間	(5年度) 238.18ha (5年度) 混播牧草8.7h/10a 飼料用トウモロコシ5.0h/10a イタリアライグラス4.0h/10a	(8年度) 320.00ha (8年度) 混播牧草7.7h/10a 飼料用トウモロコシ4.7h/10a イタリアライグラス3.7h/10a
4	飼料作物（基幹作）	飼料作物団地加算② （団地面積が4ha以上）	取組面積 10a当たり労働時間	(5年度) 436.85ha (5年度) 13.29h/10a	(8年度) 580.00ha (8年度) 13.00h/10a
5	飼料用米（基幹作）	飼料用米の作付拡大助成	作付面積 拡大面積	(5年度) 525.98ha (5年度) 4.62ha	(8年度) 600.00ha (8年度) 30.00ha
6	加工用米（基幹作）	加工用米の作付拡大助成	作付面積 拡大面積	(5年度) 27.64ha (5年度) 0.00ha	(8年度) 40.00ha (8年度) 10.00ha
7	飼料用米の生産ほ場の稲 わら（基幹作）	耕畜連携助成（わら利 用）	取組面積 飼料用米の作付面積に対 する対象面積の割合	(5年度) 294.16ha (5年度) 55.92%	(8年度) 420.00ha (8年度) 70.00%
8	粗飼料作物等（基幹作）	耕畜連携助成（資源循 環）	取組面積 飼料作物生産面積に対す る対象面積の割合	(5年度) 813.14ha (5年度) 36.79%	(8年度) 950.00ha (8年度) 41.30%
9	飼料作物（二毛作）	二毛作助成	取組面積 取組件数	(5年度) 24.50ha (5年度) 10件	(8年度) 35.00ha (8年度) 11件
10	栗原市農業ビジョンに定めた 地域振興作物（いちご、トマ ト、ほか個票に記載のとおり） （基幹作）	地域振興作物助成	地域振興作物助成の作付 面積 作付面積に対する割合	(5年度) 69.11ha (5年度) 61.84%	(8年度) 80.00ha (8年度) 64.30%
11	栗原市農業ビジョンに定めた 地域重点振興作物（きゅう り、ほうれんそう、ほか個票 に記載のとおり）（基幹作）	地域重点振興作物助成	地域重点振興作物助成の 作付面積 目標に対する割合	(5年度) 56.91ha (5年度) 45.31%	(8年度) 90.00ha (8年度) 59.40%
12	野菜（食用ばれいしょ、 たまねぎ）（基幹作）	加工業務用園芸助成	助成対象の作付面積 作付面積に対する面積割 合	(5年度) 2.99ha (5年度) 7.77%	(8年度) 10.00ha (8年度) 20.00%
13	そば（基幹作）	そば収量向上対策助成	水田作でのそばの取組面 積 そば収量	(5年度) 3.00ha (5年度) 43.4kg/10a	(8年度) 13.00ha (8年度) 55.0kg/10a
14	野菜、花き・花木、果 樹、その他作物（基幹 作）	その他作物助成	助成対象作物の作付面積 作付面積に対する割合	(5年度) 8.13ha (5年度) 6.11%	(8年度) 21.00ha (8年度) 14.61%
15	栗原市農業ビジョンに定めた 地域振興作物（いちご、トマ ト、ほか個票に記載のとおり） （基幹作）	地域振興作物団地集積助 成	地域振興作物の作付面積 地域振興作物の団地面積	(5年度) 69.11ha (5年度) 57.30ha	(8年度) 80.00ha (8年度) 70.00ha
16	栗原市農業ビジョンに定めた 地域重点振興作物（きゅう り、ほうれんそう、ほか個票 に記載のとおり）（基幹作）	地域重点振興作物団地集 積助成	地域重点振興作物の作付 面積 地域重点振興作物の団地 面積	(5年度) 56.91ha (5年度) 39.11ha	(8年度) 90.00ha (8年度) 70.00ha
17	新市場開拓用米 （基幹作）	新市場開拓用米助成	取組面積 収量	(5年度) 71.22ha (5年度) 546kg/10a	(8年度) 150.00ha (8年度) 600kg/10a
18	そば（基幹作）	そば振興助成【国枠】	取組面積	(5年度) 29.80ha	(8年度) 33.00ha
19	新市場開拓用米 （基幹作）	新市場開拓用米取組拡大 助成【国枠】	取組面積	(5年度) 71.22ha	(8年度) 150.00ha
20	地力増進作物（基幹作）	地力増進作物作付助成 【国枠】	取組面積	(5年度) 0.00ha	(8年度) 2.00ha

※ 必要に応じて、面積に加え、取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定してください。

※ 目標期間は3年以内としてください。

7 産地交付金の活用方法の概要

都道府県名:宮城県

協議会名:栗原市農業再生協議会

整理番号	使途 ※1	作期等 ※2	単価 (円/10a)	対象作物 ※3	取組要件等 ※4
1	大豆団地加算 (団地面積が4ha以上)	1	7,000	大豆(基幹作)	・1ha以上の連坦団地で4ha以上の団地化 ・大豆300A技術等の取組みを1つ以上 ・収量、品質を向上させる取組み(別表2)を1つ以上
2	麦団地加算 (団地面積が4ha以上)	1	7,000	麦(基幹作)	1ha以上の連坦団地で4ha以上の団地化
3	飼料作物団地加算① (団地面積が4ha以上)	1	4,000	飼料作物(基幹作)	・1ha以上の連坦団地で4ha以上の団地化 ・実需者等との利用供給協定を締結し、収穫・出荷・販売を行うこと。
4	飼料作物団地加算② (団地面積が4ha以上)	1	4,000	飼料作物(基幹作)	・1ha以上の連坦団地で4ha以上の団地化 ・実需者等との利用供給協定を締結し、収穫・出荷・販売を行うこと。
5	飼料用米の作付拡大助成	1	6,000	飼料用米(基幹作)	対象作物の前年度からの拡大面積に応じて支援
6	加工用米の作付拡大助成	1	6,000	加工用米(基幹作)	対象作物の前年度からの拡大面積に応じて支援
7	耕畜連携助成(わら利用)	3	5,000	飼料用米の生産ほ場の稲わら(基幹作)	利用供給協定に基づき実施する飼料用米生産ほ場の稲わら利用の取組であること。
8	耕畜連携助成(資源循環)	3	5,000	粗飼料作物等(基幹作)	水田で生産された粗飼料作物等の供給を受けた家畜の排せつ物から生産された堆肥を粗飼料作物等を作付する又は作付した水田に施肥する取組であること。
9	二毛作助成	2	6,000	飼料作物(二毛作)	・実需者等との出荷・販売契約を締結し、収穫、出荷・販売を行うこと。 ・飼料作物は、実需者等との利用供給協定を締結し、収穫・出荷・販売を行うこと。
10	地域振興作物助成	1	12,000	栗原市農業ビジョンに定めた地域振興作物(いちご、トマト ほか個票に記載のとおり)(基幹作)	野菜、花き・花木、その他作物については、実需者等への出荷・販売等を行うこと。果樹等の収穫まで1年以上を要する作物については、地域の栽培指針に沿った肥培管理を行うこと。
11	地域重点振興作物助成	1	15,000	栗原市農業ビジョンに定めた地域重点振興作物(きゅうり、ほうれんそう ほか個票に記載のとおり)(基幹作)	収穫し、実需者等へ出荷・販売を行うこと。
12	加工業務用園芸助成	1	13,000	野菜(食用ばれいしょ、たまねぎ)(基幹作)	・収穫し、実需者等への出荷・販売を行うこと。 ・1作物0.5ha以上の連坦団地を構成している。または0.5ha以上の作業集積が行われていること。
13	そば収量向上対策助成	1	3,000	そば(基幹作)	・収穫し、実需者等へ出荷・販売を行うこと。 ・条播種の実施及び明渠による排水対策に取り組むこと。
14	その他作物助成	1	3,000	野菜、花き・花木、果樹、その他作物(基幹作)	野菜、花き・花木、その他作物については、実需者等への出荷・販売等を行うこと。果樹等の収穫まで1年以上を要する作物については、地域の栽培指針に沿った肥培管理を行うこと。
15	地域振興作物団地集積助成	1	9,000	栗原市農業ビジョンに定めた地域振興作物(いちご、トマト ほか個票に記載のとおり)(基幹作)	1作物0.2ha以上の連坦団地を構成している。または1作物0.2ha以上の作業集積が行われていること。
16	地域重点振興作物団地集積助成	1	12,000	栗原市農業ビジョンに定めた地域重点振興作物(きゅうり、ほうれんそう ほか個票に記載のとおり)(基幹作)	1作物0.2ha以上の連坦団地を構成している。または1作物0.2ha以上の作業集積が行われていること。
17	新市場開拓用米助成	1	10,000	新市場開拓用米(基幹作)	・新規需要米取組計画の認定を受けていること。 ・実需者等との出荷・販売契約を締結し、収穫・出荷・販売を行うこと。
18	そば振興助成【国枠】	1	20,000	そば(基幹作)	実需者等との出荷・販売契約を締結し、収穫・出荷・販売を行うこと。
19	新市場開拓用米取組拡大助成【国枠】	1	20,000	新市場開拓用米(基幹作)	・新規需要米取組計画の認定を受けていること。 ・実需者等との出荷・販売契約を締結し、収穫・出荷・販売を行うこと。
20	地力増進作物作付助成【国枠】	1	0	地力増進作物(基幹作)	大豆、高収益作物を販売目的で作付けする前に地力増進作物を作付けし、すき込みを行うこと。

※1 二毛作及び耕畜連携を対象とする使途は、他の設定と分けて記入し、二毛作の場合は使途の名称に「〇〇〇(二毛作)」、耕畜連携の場合は使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携)」と記入してください。

ただし、二毛作及び耕畜連携の支援の範囲は任意に設定することができるものとします。

なお、耕畜連携で二毛作も対象とする場合は、他の設定と分けて記入し、使途の名称に「〇〇〇(耕畜連携・二毛作)」と記入してください。

※2 「作期等」は、基幹作を対象とする使途は「1」、二毛作を対象とする使途は「2」、耕畜連携で基幹作を対象とする使途は「3」、耕畜連携で二毛作を対象とする使途は「4」と記入してください。

※3 産地交付金の活用方法の明細(個票)の対象作物を記載して下さい。対象作物が複数ある場合には別紙を付すことも可能です。

※4 産地交付金の活用方法の明細(個票)の具体的な要件のうち取組要件等を記載してください。取組要件が複数ある場合には、代表的な取組のみの記載でも構いません。